

# 「観」住まい

## 井手家の灯り

11月17日夜7時。再生なった八戸の古民家、井手家を訪れた。

ポツンと灯った門灯。格子戸越しに室内から洩れ出ている灯り。柔く、暖い。ホッと心が和み、キョトンと胸に響く懐かしさ。「三丁目の夕日」の世界…



「併存しつつ合一する」という宇宙律の根源を、もっとも象徴的に気づかせてくれるもの…それは、光と影だろう。

ナチスの宣伝相ゲッペルスは、光と影が人間心理に及ぼす影響力の大きさを熟知していた。彼らの大集会では、人々の緊張感と一体感を極限にまで高め、戦意を高揚するために、光と影が、意図的に強烈な明暗のコントラストで演出された。対峙、対立の視覚的強調。

逆もまた真なりで、光と影の間が溶け合って、ぼんやりと滲んで見える時、人々の心は無条件に和んでしまう。

井手家の夜の表情は、昭和30年頃まで、灯点し頃になると、全国いたるところで普通に見ることが出来た。この風景にキョトンと来る、緩んでしまう遣伝子は、老若男女を問わず、日本人の心に等しく宿っている。唐人町にあるレトロ調の居酒屋「榎食堂」が賑わう由縁でもあるだろう。

中に入った、玄関土間の白壁に埋め込まれた鬼瓦にフオーカスしている光。スポットライトでありながら、柔かく、さり気ない。土間を照らす数個のスポットも、伏目がちの優しさで、客を招き入れてくれる。

茶の間の掘火燵の中で2人の子供が遊んでいる。車に乗っているつもり。「僕らの子供の頃も、よく火燵を車にして遊びましたよ。お盆を持ってきてハンドルのつもり、割り箸がワイパーのつもり…(笑)と、ニコニコしながら井手家の次男、治助さん。和紙と竹籤のランプシェードの灯りが、子供たちの開放感をさらに弾ませていたのだ。

仏間、客間の灯りも、一様に柔かく、暖い。車座になっておしゃべりを楽しんでいる見学客の皆さんも、心から寛いで



いる。文字通りの団欒。この穏やかな空間に身を置いていることが、理屈ぬきに楽しいのだ。廊下のガラス戸越しに見える中庭。庭園灯の優しい光が、軒裏に繊細な陰影を映し出し、美しい。一度、この中庭の雪景色を見たい！痛切にそう思った。

二階上がる。和紙のランプシェード越しの灯り。現し梁組みの光と影。うっとりとする眺めだ。飽きない。

吹き抜けに下げられたペンダントライトも、シェードは和紙と竹のつくり。階段附近に立つて、二階から井手家の空間全体をゆっくりと見回してみる…何とも心和む空間！

和田恵利子さん(夢木香 一級建築士)の照明プランは、この空間の空気とビタリと相和している。「併存しつつ合一する」「すべてはひとつ」。恵利子さんは既に宇宙意識と一体だな、と観じた。

光と影、我と彼、善と悪、美と醜…ものごとを二極に対置してしまう、欧米流の二元論的認識の世界は、曖昧さを許さない。Yes・No、白・黒をはっきりさせたがる。彼らには日本人の微笑や、曖昧などどちつかずの態度が理解できない。

吉川英治原作「宮本武蔵」の劇画「バガボンド」。白刃を構えて敵と対峙しながら、風の音を聴き、鳥の声を聴き、すべてと相和し、一つになっていく武蔵の魂…翻訳が困難で、海外出版が出来ずにいるという。宜なるかな！

そんな欧米の人たちでも、この井手家の夜の佇まいの中に身を置けば、瞬時に気づいてしまうだろう。「すべてはひとつ」であることを。宇宙律を観る能力に、日欧の差などありはしないのだ。

### 長神田の家構造見学会 子どもたちが喜ぶ家!!!

☆子育て真最中のご家族の住まいです  
 ☆子どもたちは感性が豊かです。自然素材を無条件で喜びます。  
 ☆日本の住宅の寿命は30年。子や孫に残せる住まいは構造に秘密があります。  
 建前中の現場です。現場内には入れませんので、周辺からの見学になります。

日時 22年1月中旬予定 場所 小城市三日月町長神田  
 詳しくは1月初旬のホームページ上が電話でお問い合わせ下さい。

有限会社 夢木香 <http://www.yumekikou-happy.com>  
 フリーダイヤル 0120-835-832



古民家に学んだ構法です。  
 ◎大黒柱があります。  
 ◎大きな梁組の構法です。  
 ◎長ホゾ込差しの伝統的構法です。  
 ◎プレカットではない手刻みの構法です。

☆子や孫の代までの家をお望みの方。  
 ☆木組みの家を夢見ておられる方。  
 ☆住宅メーカーに疑問を持たれている方。  
 ☆金物を使わない構法を考えておられる方。  
 ☆国産材の住まいづくりをお望みの方。  
 ☆子どもたちが喜ぶ家をお望みの方。  
 以上一つのことでも考えている方は見学会にお越し下さい。

設計・施工 ゆめきこう  
**有限会社 夢木香**  
 ☎0120-835-832  
<http://www.yumekikou-happy.com>  
 e-mail: yumekikou@globe.ocn.ne.jp  
 TEL 0954-69-8333 / FAX 0954-69-8334  
 佐賀県鹿島市大字三河内甲 2487  
 日本民家再生協会正会員